

特許異議申立：2021年3月 審決案件

特許庁・審査第四部 担当案件

関連技術	異議番号	審決日	技術（特許） 分類	事件名称	申立人	権利者	結論	特許番号	出願番号	出願日	代理事務所	海外ファミリ	申立理由	証拠特実 文献 (件数)	証拠NPL 文献 (件数)	証拠NPL文献 カテゴリ	証拠その他 (件数)
インターフェイス	2020-700300	2021/3/16	G06F	電子装置および皮膚覚提示システム	梅田 明子	日本電信電話株式会社	訂正あり維持	6611217	特願2018-194109	2016.03.31	山川国際特許事務所	有	特許法第29条第2項	5	0		0
デジタル通信	2020-700953	2021/3/18	H01Q	R Fタグ用アンテナ及びその製造方法、並びにR Fタグ	石井 悠太	株式会社フェニックスソリューション	維持	6705116	特願2017-224429	2016.02.08	特許業務法人 クレイア特許事務所	有	特許法第29条第2項	9	3	書籍	0
デバイスプロセス	2020-700946	2021/3/24	H01L	静電チャック装置	金 海松	住友大阪セメント株式会社	維持	6702526	特願2020-515275	2019.11.11	特許業務法人志賀国際特許事務所	有	特許法第29条第1項第3号 特許法第29条第2項 特許法第36条第4項第1号 特許法第36条第6項第1号	4	0		0
映像システム (静止画)	2020-700222	2021/3/5	H04N	画像読取装置及び画像形成装置	東京総合コンサルティング株式会社	富士ゼロックス株式会社	訂正あり維持	6582801	特願2015-187208	2015.09.24	新虎特許事務所	有	特許法第29条第1項第3号 特許法第29条第2項 特許法第36条第6項第1号 特許法第36条第6項第2号	9	2	雑誌、技報	0
電気機器	2021-700104	2021/3/10	H05K	USBコンセント	大和電器株式会社	パナソニックIPマネジメント株式会社	申立却下	6731647	特願2020-067943	2013.02.13		有	理由補充なしにより特許異議申立却下				
電気機器	2020-700382	2021/3/24	G10L	端末装置、プログラム、情報処理方法、情報提供システムおよび情報提供方法	渡邊 規雄	ヤマハ株式会社	訂正あり一部取消	6613994	特願2016-074650	2015.04.28	特許業務法人旺知国際特許事務所	有	特許法第17条の2第3項 特許法第29条第1項第3号 特許法第29条第2項 特許法第36条第6項第2号	3	1	インターネット	0
電子デバイス	2019-700886	2021/3/10	H01L	半導体コンプレッション成型用離型シート及びこれを用いて成型される半導体パッケージ	特許業務法人朝日奈特許事務所	日立化成株式会社	訂正あり維持	6520055	特願2014-226422	2014.11.06	特許業務法人太陽国際特許事務所	有	特許法第29条第1項第3号 特許法第29条第2項	4	0		0
電子デバイス	2019-700946	2021/3/24	H01L	半導体デバイス用処理液の保管方法、処理液収容体	中村 光代	富士フイルム株式会社	訂正あり一部取消	6518788	特願2017-555097	2016.12.07	いおん特許事務所	有	特許法29条2項	4	3	インターネット	0
電力システム	2019-700919	2021/3/12	H01B	絶縁シート	向井 隆昭	フィスコ インターナショナル株式会社	訂正あり維持	6592695	特願2017-249832	2017.12.26	高木特許事務所	有	特許法第29条第2項 特許法第36条第6項第1号	8	0		0
電力システム	2020-700093	2021/3/19	H01B	絶縁膜、絶縁導体、金属ベース基板	古川 興輝	三菱マテリアル株式会社	訂正あり維持	6562147	特願2018-246997	2018.12.28	特許業務法人志賀国際特許事務所	有	特許法第29条第1項第3号 特許法第29条第2項 特許法第36条第4項第1号	5	1	製品仕様書	0

当社は、信頼できる情報源から得た情報を、確実にお伝えするようあらゆる努力をしておりますが、間違い、情報の欠落、あるいは、掲載されている情報の使用に起因して生じる結果に対して一切の責任を負わないものとします。また、当社は、本資料情報の完全性、正確性について何ら保証するものではなく、情報の使用に起因して生じる結果について一切の責任を負わないものとします。なお、本資料に掲載されているすべての情報について、いかなる方法、目的においても無断で使用・複製することはできません。